学校評議員による会議実施報告書

岐阜県立岐山高等学校

校　　長　園部　栄子
学校住所　岐阜市長良小山田 2587 番地 1
電　　話　058-231-2905

1　会議の名称　　岐阜県立岐山高等学校第２回学校評議員会及び学校関係者評価委員会

2　会議の構成　　□学校評議員（敬称略、五十音順）

内田　真樹	長良東民生委員・主任児童委員
河﨑　哲嗣	岐阜大学教育学部数学教育講座　准教授
武田　　聡	岐山高等学校ＰＴＡ副会長　（欠席）
土屋　誠次	株式会社ＭＦＰオフィス代表取締役
福田　真史	株式会社エフズアクセス代表取締役

□ＰＴＡ役員（学校関係者評価委員、敬称略）

千葉　　純	ＰＴＡ会長
野口　友美	１年学年委員長
松下日桂留	２年学年委員長
河野美由紀	３年学年委員長

□学校関係者

園部　栄子	校長
髙木　　剛	事務部長
川地　康弘	教頭
蒲　　尚胤	教務主任
堀　　卓也	生徒指導主事
髙橋　勝美	進路指導主事
杉山　　酵	理数・探究部長
島　　浩一	記録（教務部）

3　会議の目的　　学校運営及び教育活動等について、地域住民や関係機関の代表者等から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援や協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
評価活動を通したコミュニケーションにより、保護者や地域住民と学校がお互いの理解を深める。また、学校の自己評価の客観性と透明性を高める。

4　会議の開催　　平成３１年２月１３日（水）　13:15～15:15　岐山高等学校　会議室
学校評議員４人、ＰＴＡ役員４人、学校側８人が出席

5　会議の概要

（１）校長挨拶
（２）自己紹介
（３）今年度の学校運営について（校長）
（４）自己評価と課題について（教務、生徒指導、進路、理数･探究）
（５）探究活動生徒発表の参観
（６）意見交換（自己評価説明終了後）
（７）　閉会の言葉

（1）テーマ　　「探究の時間」授業参観（探究活動発表会）について
　　探究的な学習について

意見１　探究活動発表会は素晴らしい取組と感じた。他校でも行われているのか。
→この取組は本校では４年目。探究の力は普通科でも身に付けたい資質であり、本校独自の手法で行っている。

意見２　昨年は複数会場で行っていたが、今年度は１箇所で発表会が行われていた。生徒が楽しそうに発表、聴講している良い様子がみられた一方で、発表の声が聞き取りにくい側面もあった。

意見３　発表会は面白い取組で生徒が生き生きとしていた。課題としては、この取組をどのように入試などへリンクさせていくかだと思う。

意見４　探究活動発表会は普通科でこれを行っていることが、すごいと感じた。約５００名が同時に動いているイベントであり、驚いた。さまざまな分野のテーマが共存していることは意義や価値があると思われる。似たような課題がいくつかあり、それらは混合して取り組むとより質が高くなるのではないかと感じた。今後のブラッシュアップはよく考えてもらいたい。

意見５　テーマは自分たちで考えたのか。教員からの提示か。
→生徒独自テーマもあるが、教員からの提示もある。

意見６　中学校でも総合学習で発表は行われているが、探究活動発表会はぜひ中学生にも見せたい、聞かせたい試みであった。発表の仕方についても、中学生には学べることが多数あると感じた。しかしながら、質問する生徒が少ないことは残念に思った。グループ分けに関して、仲間に入れない生徒（グループを作れない生徒）はいなかったのかが気になった。もし、いた場合はフォローなども必要と思う。

（2）テーマ　　教育活動について
　　学習・進路指導について

意見１　進路について、世間では私立大学が合格者を減らす流れがみられるが、実際はどのような状況か。
→昨年は私立大学が合格者数を減らす傾向が顕著にみられた。今年は生徒への支援や受験の仕方を昨年以上にとても慎重に分析しながら取り組んでいる。

意見２　小論文指導は国語、地歴、英語の教員が中心で行われているのか。
→全職員で対応している。英作文指導などは教員個人に重ならないような配慮はされている。理学、工学などについては専門知識も必要であり、理科や数学の教員が中心となることもある。

意見３　小論文指導などは外部委託ができないのか。
→模試のようなものの活用はできるが、小論文指導は教員と生徒が話しながら取り組むことも大切と考える。

意見４　運動部に所属していると土曜講座に参加しにくい雰囲気がある。参加しやすい雰囲気作りをしてもらえると土曜講座などがより活発になると思う。

意見５　校長先生が校内をよく見て回り、生徒に声かけされていると感じる。

意見６　自分の子は人前で話すことが苦手だが、入試には面接があったりもする。人前で話す経験というのは非常に大切であり、探究の試みが役立っていると思われる。子どもはこの学校で成長できたと思う。

６　会議のまとめ

ありがとうございました。御意見いただきましたことを踏まえ、更なる教育活動の充実を目指していきたいと考えております。学校評議員の方々には、来年度においても是非引き続き受けていただければと考えています。今後ともよろしくお願いいたします。